第2回石狩市自転車活用推進協議会 議事録

- **日 時** 平成 31 年 1 月 21 日 (月) 14 時 00 分~15 時 15 分
- 場 所 石狩市役所 2 階 201 会議室
- 出席者 石田眞二会長、小鷹雅晴副会長、笠松周悟委員、長谷川健一委員、岡田祥治委員、 谷口清委員、岡茂委員、安保美佐子委員、土岐陽子委員、佐藤洋一郎委員、中西章司委員
- 事務局 企画課交通担当課長 上窪健一、企画課交通担当主査 鈴木徹哉

傍聴者 1名

次第

- 1. 開 会
- 2. 委員紹介(追加委員)
- 3. 議題
- (1) 石狩市自転車活用推進計画書(素案) について
- (2) 計画書の表紙デザインについて
- 4. その他
- 5. 閉 会
- ========審議内容の記録(審議経過、質疑、意見等)========
- ※ 以下の質疑・意見については、○は委員発言要旨、●は事務局発言要旨
- 1. 開会
- 2. 委員紹介(※事務局より追加委員を紹介)
- 北海道科学大学保健医療学部理学療法学科講師 佐藤洋一郎委員
- ·石狩市役所企画経済部商工労働観光課長 中西章司委員

3. 議題

- ・石狩市自転車活用推進計画書(素案)について(※事務局より説明)
- ●石狩市自転車活用推進計画書(素案)【本編】
- ●石狩市自転車活用推進計画書(素案)【概要版】
- ・計画書の表紙デザインについて(※石田会長より説明)

【質疑・意見】

- \bigcirc 2ページで計画期間を 10 年としているが、国の計画期間も 10 年なのか。計画期間を 10 年にした 理由はあるのか。
- ●国の計画期間は、オリンピックとパラリンピックを見据えて 2020 年度までである。計画期間については、地域の特性に応じて定めて良いとされており、当市においては、社会情勢の変化等を考え、

概ね10年程度を見越した形で設定した。

- ○3ページの図 2-2 のホーム車、シティ車、スポーツ車などが、どのような自転車なのか分からない人もいるので、分かる資料があったら良いと思う。
- ●自転車の種類が分かる資料を追加する。
- ○5ページの図 2-5のグラフについて、縦軸の単位は何か。
- ●単位が記載されていなかった。「トリップ」が単位なので記載する。
- ○7ページの自転車交通量のデータは、「平成 17 年センサス資料」となっているが、このデータが直 近データなのか。データが古いため、「2,554 台もの交通量」のところが弱いという印象を受ける。目 標は 10 年先を見据えながら、過去は 10 年以上昔の数字を基にというのは違和感がある。
- ●平成 27 年度に調査はしたが、データはまだ公表されていないため、この平成 17 年度のデータが直近での公表値になる。この部分については、「必要に応じて追跡調査を行う予定」などと補足説明を記載することを検討する。
- ○44ページの自転車通行空間の整備のところで、全般を通して「前向きに取り組んでいきますよ」と書いている中で、4 行目のところに「自転車専用の空間を新たに確保するためには、多額の費用と長い期間が必要となることから」と、若干寂しい感じのフレーズをあえて入れているところが気になった。早期にネットワークを形成したいのであれば、この部分は無くても良いと思う。

また、1番下の行で、「石狩市では積雪寒冷地でもあるため、基本的には車道混在で整備を進める」と書かれているが、これは「効率的にネットワークを整備するため、堆雪スペースを上手く使うなどし、既存のインフラを有効的に活用して自転車の通行空間を利活用する」という意味だと思うが、このような表現と合わせて、「早期にネットワークを形成」すると修正した方が良いと思った。

○「多額の費用と長い期間」という言葉は、抜いても良いと思った。また、「石狩市は積雪寒冷地でもあるため、車道混在で整備を進めます」というのは、道外の積雪寒冷地以外の人達は、「なぜ、積雪寒冷地でも車道混在で整備を進めるのか?」と理由が分からないと思う。

この辺をきちんと述べるのであれば、しっかりと現状を説明するなど、もう少し詳しい説明が必要だと思う。

●今のご意見を踏まえて、分かりやすい内容になるように適切な表現を検討する。

- ○概要版について、1番最初に市として目指しているものがあって、それから、目標1~4と流れていった方が、パブコメをする際にも分かりやすくなると思う。いきなり、ネットワーク論から入ってしまうと、市民が見た時に「いきなりネットワークなんだ」と感じてしまうと思う。
- ○「計画策定の背景・目的」のところで、背景は書かれているのだが、目的は書かれていない。「石 狩市が何のためにやるのか」という目的をきちんと入れた方が良い。
- ●今のご意見を踏まえて、何のために目的や目標を設定したのか分かるように検討する。

【計画書の表紙デザインについて】

○石狩市の自転車活用推進計画にインパクトを与えられるものにしたいということで、北海道科学大学未来デザイン学部の3年生8名が、石狩市の観光名所などを色々と回り取材や写真を撮ったりして、5種類(A~E)の表紙をデザインした。

その5種類から委員の方に選んでいただいて、多数決で決めたいがよろしいか。

※委員異議なしとのことから承認された。

- ●本日、ご出席の 11 名の委員の方に投票して頂いた結果、Aが2票、Bが6票、C、D、Eについては、1票ずつということで、Bの「道の駅石狩あいろーど厚田、灯台、石狩鍋、自転車を漕いでいる女性の方のデザイン」を表紙に決定する。
- ○表紙デザインについては、パブリックコメント後に手直しがあれば行い、3月の協議会でお披露目 したいと考えている。

デザインの修正については、会長に一任してよろしいか。

※委員異議なしとのことから承認された。

4. その他

●今後のスケジュールについて

本日の議論を盛り込み、パブリックコメントを2月8日~3月8日までの1ヶ月間実施し、市民の意見があれば、それを盛り込み反映して、3月の下旬に第3回協議会を開催し、計画を決定したいと考えている。

平成 31 年3月 22 日 議事録確定

石狩市自転車活用推進協議会 会 長 石田 眞二